



オリンピック・パラリンピック教育推進事業

昨年に引き続き、我孫子市立久寺家中学校にて、「オリンピック・パラリンピック教育推進事業」として、トップアスリートを講師に招き、講演・競技実演を行います。今年度は久寺家中学校の卒業生でもある「船水梓緒里選手」が講師となります。船水選手は車いすテニスのトップ選手として国内外で活躍し、来年に控える東京パラリンピックを目指しています。

～教育推進事業とは～

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした教育を推進し、次世代を担う子どもたちに国際感覚やスポーツの楽しさ、ボランティア精神、障がい者への理解等を身につけさせ、大会後も無形のレガシーとして引き継いでいくために、千葉県では「千葉県オリンピック・パラリンピックを活用した教育の取組方針」を策定しました。取組方針に基づき、オリンピック・パラリンピック教育を先行的に実践する学校を指定しています。久寺家中学校は平成30年から指定され、オリンピック・パラリンピック教育を実践しています。

- 1 期日 令和元年12月13日（金）14時10分～15時10分
- 2 会場 我孫子市立久寺家中学校体育館（我孫子市つくし野171）
- 3 対象 久寺家中学校全校生徒
- 4 主催 千葉県教育委員会、我孫子市教育委員会、我孫子市立久寺家中学校
- 5 講師 ふなみず しおり 船水 梓緒里 選手（筑波大学1年生）
- 5 内容
 - ・講演
 - ・競技実演（船水選手実演、競技用車いすの体験、船水選手との対戦）

【問い合わせ】

我孫子市教育委員会生涯学習部
文化・スポーツ課 担当 四家、横田
☎ 04-7185-1604